

七ツ森東地区の刈払いを開始する

七ツ森フィールドの東地区の刈払いを開始しました。機械を担いで川を渡り東地区に入ります。藪が強くて女性にはきついで昔の歩道沿いを担当してもらいました。

将来モミジの森に仕立てるため、モミジの幼樹にタケの目印を付けました、それを残しながらの刈払いには神経を使います。効率は大幅に低下しますが、ここがボランティア活動の真骨頂、手間暇を惜しみません。



刈払いが済んだ林内。まだ序の口



女性には比較的楽な部分をお願いする



刈払いも連続すると催眠の境地に入る